



2019年7月1日～2020年6月30日

2020年5月発行 第28巻第11号(通算327号)

クラブ会長(CP) 蒲田 泰宏 主題 「笑いは元気の特効薬」

主 題	国 際 会 長 IP Jennifer Jones (オーストラリア)			“Building today for a better tomorrow” 「より良い明日のために今日を築く」 スローガン “On the MOVE!!” 「さあ動こう!!」	クラブ役員	
	アジア太平洋地域会長 AP	田中 博之 (東京多摩みなみ)		“Action!” 「アクション!」 スローガン “With Pride and Pleasure” 「誇りと喜びをもって」	会 長	蒲田 泰宏
	西日本区理事 RD	戸所 岩雄 (彦根シャトー)		「風となれ、ひかりとなれ」 スローガン「こころ豊かにあるために、輝くために」	副 会 長	塚 理
	中 西 部 部 長 DG	掛谷 太郎 (大阪茨木)		「為せば成る。為さねば成らぬ何事も」	書 記	野田 将弘
				会 計	川端 康彦	
				会 計 監 査	粕谷 和彦	
				直前会長	清水 真一	
				連絡主事	浜野 昌保	

5月の聖句

5月は「LT」の月です

「ひとりよりもふたりが良い。共に労苦すれば、その報いは良い。」

(コヘレトの言葉 4章9節)

「リーダーシップを学んでください! クラブ・部・区など、あらゆる機会にリーダーシップの学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップをして、リーダーシップを身に付けてください。」

鶴丹谷剛ワイズリーダーシップ開発委員長(神戸クラブ)

お知らせ

今月の例会は緊急事態宣言の状況を考慮し、**中止**が決定しました。

メンバー・関係者の皆様へ

大阪茨木ワイズメンズクラブ 会長 蒲田 泰宏

日頃は当クラブへの活動にご理解ご協力賜り、ありがとうございます。

4月7日の緊急事態宣言から約一ヶ月経過しましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は経営するスーパーにて、レジの感染対策や行列の距離確保対策、かごの消毒など様々な仕事が増えました。私や従業員で対応しながら、彼らに感染することがないように、気を払っている毎日です。

しかし私はまだ良い方で、長期間外出を避け自宅で過ごすしかない方、仕事の収入が減り資金繰りに苦労している人など、様々おられると思います。この状況がいつまで続くかわかりませんが、まずは己の命が一番大事です。厳しい状況をしばらく耐えてゆくしかありませんが、そういう時だからこそその「ワイズ」です。一人でできないことでも、みんなでなら何とかなるかもしれません。もちろんみんなが必死な状況だとは思いますが、それでも、みんなでこの苦難を乗り越えてゆきましょう。

《4月末データ》単位：円

4月例会(単位:名)		ニコニコ	CS	0	BF	YES	0			
在籍者(うち広義会員0)	13	メネット	-	0	RBM	0	切手	0		
出席会員	-	ゲスト・ビジター	-	累計	37,000	Yサ・ユース	0	現金	0	
メーキャップ	-	出席率	-	メネット	0	TOF	0	累計	0	
									東日本大震災	0
									熊本地震	0

4 月度 役員会報告

☆日程：2020 年 4 月 20 日（月）～

☆手法：LINE にてオンラインで実施

☆出席者：鎌田、山崎、川端、掛谷、清水、野田

1. 5 月例会について

新型コロナウイルスの収束に目途がつかないため、全会一致で中止が決定。

6 月以降の例会は次回役員会にて決定し、総会や部長訪問などの予定があればその都度調整を行う。

2. 会計報告

4 月例会会場が公共施設による利用禁止による使用禁止のため使用料が返金に。

3. その他

ブリテンは完成次第配布する予定

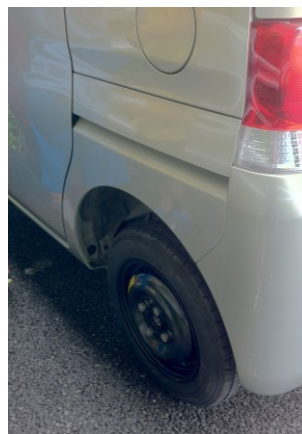


プライベートアーカイブ 2012 年夏

野田 将弘

ワイズ活動がほぼない昨今。ブリテンに掲載することも少なく、写真もないのでつまらない。そう思い、私が過去に体験したもので面白いものはないかと、過去の写真一覧から探してみました。すると 2012 年 8 月に淡路島へ家族旅行に行った時の写真を発見。8 年前で現在高校生の息子 2 人はまだ二人とも小学生だった頃です。この旅行は色々あったのを覚えています。

当時持っていた車で出かけたのですが、高速に入って 15 分ほどで上下の大振動が発生。地震か！！？ と思いきや、なんとパンク発生！ JAF に入会してなかったこともあり、レッカー車



スペアタイヤにつけ替えた車

からスペアタイヤの付け替え、下道に降りてタイヤ交換するなど、これだけで確か 5 万円はかかったんじゃないかと思います。

気を取り直して再び高速に乗り、明石海峡大橋へ。なぜか車の後部座席から撮影した動画が残っていました。いきなりトラブルでつまづいて数時間かかってしまったので、明石海峡大橋に着いて子供らがすごいテンションが上がってしまったようでした。それで、私のスマホを子供に渡し、明石海峡を撮影したようです。



淡路島にたどり着き、まずはキャンプ場へ行きチェックイン。ちょっとかわったドーム型の据え置きテントで、中は広々としててエアコンもあるという充実した部屋でした。



チェックインが終わって向かった先は「たこせんべいの里」。ガラス張りのたこせんべい工場を見学できたり、何十種類もあるたこせんべいを購買・試食できるところでした。あっち行ってパリポリ、こっち行ってパリポリ…。楽しくて美味しかった記憶があるのですが、なぜか写真がほとんどない。おそらく私も上機嫌でたこせんべいを食べまくって写真撮影を忘れていたのでしょう…。



次に行ったところは「吹き戻しの里」。吹いたら音が出て、息を止めると巻き付いてくる吹き笛を作れるところです。妻が「次男ちゃんの夏休みの自由



課題を作れる！」と意気込んで行くことになりました。カラフルなフィルムが数えきれないほどあって自由な組み合わせで吹き戻しが作れました。また独創的な吹き戻しもあり、次男がヘルメット型の吹き戻しをつけて遊んでおりました。



次に向かった先は、「北淡震災記念公園」。阪神淡路大震災の震源地を見学し、いわゆる「エグい」状況を見てきました。震源地だけあってとてつもない



地面のずれがあり、左の写真などは「え？ ちょっと待って？ あの左下の溝が左上の溝とつながってたってことなん？」と驚いたのを覚えています。

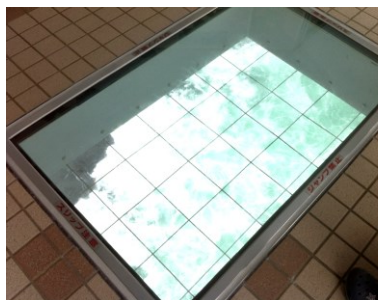
私は震災当時摂津市にいて、家具が倒れる寸前という程度の揺れだったのですが、震源地はとてつもない衝撃だったことがうかがえました。他にも震災でできた断層のずれや、震災直後の家屋の状態など興味深いものをたくさん見ることができました。



左：地震でできた断層のずれ。右：震災の家屋。上にあるラインの上に「震災前の水平ライン」という記載があった。

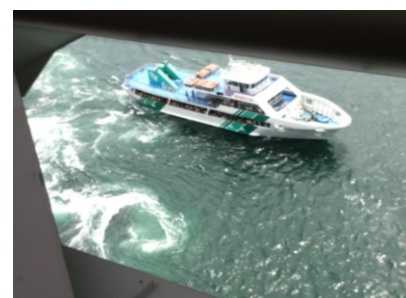
その後は宿泊テントに戻ってバーベキュー（これも楽しかったようでほとんど写真なし…）して就寝。

2日目は淡路島の南の方にある大鳴門橋へ。この徳島側には、橋の下を歩いて鳴門の渦潮が見れる



「渦の道」がありました。歩道の一部がガラス張りになっていて真下の海の様子が見れてスリリングでした。またこの辺

りは渦潮があるのに船の航行も多く、船のそばに渦潮が発生して「危な〜い！！」と叫びたくなる状況などもありました。また壁と床に大鳴門橋の絵が描かれただ



まし絵があり、子供らを立たせて記念撮影をしました。当時まだ子供は小学生と小さかったので、「怪獣



みたいにおっきくなった！」と喜んでいたので覚えています。

最後は淡路島に戻って、当時人気だった「淡路島バーガー」

を購入。確かマクドナルド大好きだった長男が喜んで食



べていた記憶があります。

…という、楽しい1泊2日でしたが、子供も大きくなったし、何より新型コロナウイルスでそれどころではない現在です。それでも「いつかはまた楽しい日が来る」と信じて、この苦境を必死になって乗り越えるようにしたいと思っています。

5月例会は新型コロナウイルスの影響により中止となりました。ご了承ください。

☆ 誕生日

山崎 賢子さん 23日

清水 真一君 6日

☆ 結婚記念日

山崎 憲・賢子ご夫妻 3日

吉田清三・洋子ご夫妻 5日

6月例会プログラム予定

日時：6月9日(火) 19:00~21:00

場所：クリエイトセンター

プログラム：未定

開催の可否含め、詳細は来月号にてご報告いたします。

新型コロナ影響下の近況

清水 真一

この新型コロナウイルス影響による自粛の動きで、ワイズを始めとする地域活動にも制約を余儀なくされました。茨木クラブでは3月例会以降中止となりました。中西部や西日本区に目を向けると、評議会や研修会、西日本区大会が中止となりました。地元茨木でも、わんぱく相撲大会が中止となり、地元最大のイベント、茨木フェスティバルも中止が決定しました。地域活動全てが中止になりました。時間が空くかなと考えていました。

しかしながら、本業での社会保険労務士業にて、雇用調整助成金を始めとする助成金や労働問題で、独立開業8年間で最も忙しい時期を過ごしているかもしれません。

毎日、数件の事業主さんと会っているので、コロナ対策は行ってます。どちらかと言うとずぼらな性格でインフルエンザとかにも無防備でありましたが、今は手洗い・うがい、マスク消毒はしっかり行ってます。

早く、この新型コロナウイルスが終息し、以前の生活が戻ることを切に願っています。

以上

大阪YMCA 高槻茨木地域リーダー感謝会

大阪YMCA ユーススポーツ事業 川上裕己

2020年3月20日(金)に高槻茨木地域のリーダー感謝会が開催されました。

新型コロナウイルスの影響で来賓を呼ぶことは出来ず、規模を縮小しての実施となりました。そんな中でも今まで高槻茨木地域を支えてくれていた「にゃんリーダー」と「くらげリーダー」が新しい社会に向けて卒業していきました。現役リーダーから卒業生に向けての手紙もあり終始感動の中で会を終えることが出来ました。

コロナの影響でリーダー活動も制限されている中ですが、今だからこそできる事を探して様々なことに取り組んでいきます。



☆ 編集後記

この一ヶ月で一度微熱が発生し「もし新型コロナだったら…」と震えながら養生しつつ殺菌対策をして家族にうつらないようにしました。幸い重症化することは全くなく完治しましたが、やはり感染は怖いと感じた期間でした。

また経済も急速な停滞が発生し、「このままでは『失われた20年』の再来では？」という声も聞きます。幸い私はまだ少し仕事があるのでやっています。このまま続くとか限りませんし、他業種の方が大変なことになればいずれ私にもその余波がやってきます。

健康と経済の両面で、大打撃を受けても生き続けてゆく。そんな覚悟を持って、生きてゆきたいと思いました。